



コートとり番担当クラブ

3月: 4 月のコート: 東住A

4月: 5 月のコート: 美住A

5月: 6 月のコート: 本町A

発行責任者 柳 利夫

住所 東村山市萩山町

5-6-20

301

編集責任者 黒岩俊雄

TEL. 0423(95)4336

東村山市民テニスクラブ協議会 昭和63年度定期総会 報告

2月21日(日)PM2:00より、東村山 スポーツセンター(大会議室)において、第16回定期総会が開かれました。

太田名誉会長の御挨拶のなかで“市民には世界の大会で通用する選手を育てることを目的とした所ではない。仲良く、テニスを心から楽しむとともに、テニスを通じて、長い人生の中で、心のささえになる“何か”をつかんでほしい。”という主旨のことが述べられました。

次いで、桜井(本町クラブ)、望月(美住クラブ)両氏を議長に選出し、議事は、下記の通り進められました。今月号は、この総会の報告を特集し、他の定期掲載記事は、休ませていただきますのでご了承下さい。

- 1. 挨拶 名誉会長 太田芳郎
- 2. 議長選出
- 3. 議事

(1) 昭和62年度活動報告

- イ. 一般報告 (柳 会長)
- ロ. 技術部報告 (武谷部長)
- ハ. 広報部報告 (黒岩部長)
- ニ. 事務局報告 (菊池事務局長)

- (2) 昭和62年度決算報告 (岡山部長)
- 昭和62年度監査報告 (会計監事)

- (3) 昭和63年度活動計画(案)
 - イ. 技術部活動について (武谷部長)
 - ロ. 広報部活動について (黒岩部長)
 - ハ. 事務局活動について (菊池事務局長)

- (4) 昭和63年度予算(案) (岡山部長)

- (5) 昭和63年度役員選出(案) (菊池事務局長)

- (6) その他

(1) 昭和62年度活動報告

イ. 一般報告

柳会長より、口答で、1年間の活動にふれたお話がありました。

ロ. 技術部活動報告

1. 定期練習

(1) 初心者 前半2班、後半1班、総数27人
出席率(平均)82%、練習回数11回

(2) 初級者 前半4班、後半3班、総数86人
出席率(平均)82%、練習回数11回

- 問題点
- (1) 希望調査後のクラスの変更
 - (2) 申し込み忘れ
 - (3) 申し込み忘れより1回は席にいない人
 - (4) 希望調査を早目に

(3) 中級者: 申し込み人数32人、回数3回

- 問題点
- (1) 責任体制の不備
 - (2) マニエール作成の必要

2. 指導体制

- (1) 初心、初級についてはほぼ全員が分担し指導
- (2) 中級については責任体制が不備
- (3) 分担下においても指導の不統一

3. 技術部研修

- (1) 技術教育で穴の感
- (2) 指導方法の研修

4. 部内大会

(1) 15周年記念大会

(2) 年1回の開催

5. 指導者講習会

(1) 仮日教室: 3回、1人30人程度

(2) 仮教室: 15人

(3) 仮教室: 2人

(4) 本庁教室: 実行できず

6. シニア

(1) 定期練習は10人(平均)参加

(2) 試合

7. 任務分担: 定期練習、技術部研修、部内大会、ボールの購入管理

ハ. 広報部活動報告

1. 広報部の運営について

広報部の運営をより良くするために、会則第17条に基づき、広報部会を開催致しました。

第1回広報部会... 1年間の編集・発行についてマニュアルに基づき打合せ、発行担当月の決定などをおこないました。

第2回広報部会... 前半の活動のまとめと後半への調整など。

第3回広報部会... '87の活動のまとめと'88の方針について

2. 機関紙「ガット」の発行について

(1) 発行 毎月第1土曜日又は、日曜日までに発行するという原則をまもることができました。

(2) 内容 運営委員会報告(9回) 連載記事 私とテニス(9回) その他協議会の15周年記念行事や、春秋の大会の結果や会員の動き等を適宜掲載致しました。

(3) 編集マニュアルの作成 ガット編集マニュアルを作成し誰でも編集作業が出来るように致しました。

(4) 月別編集担当者名 お名前を掲載し、感謝申し上げます。

担当月	'87	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	'88	1	2
担当者	原	岩	平	江	下	阿	高	岡	坂	本	江	原	三	原
担当クラブ	恩	多	美	住	本	町	東	住	青	葉	恩	多	美	住

(5) 「機関紙ガット」の郵送について 第15回(昨年)の定期総会においてご承認をいただきました「機関紙ガット」の郵送は、コンピューターへ住所録の入力や、封筒・宛名シールの作成など、基礎的準備を行った後昭和62年5月1日号(ガットNO. 123号)より各会員の自宅へ郵送することが出来るようになりました。市民テの15周年という節目の年に、画期的な方法を採用していただき本当に有り難うございました。

その結果、会員各位に運営委員会の決定事項や、技術部からの連絡・事務局からの報告・お願い事項、あるいは行事の予定・結果や、会全体の動きなどが確実に届くことになり地域におけるスポーツ交流・コミュニケーションをより一層促進させることに貢献するものと思います。

これからもガットは郵送により、お届けしてまいります。

ニ. 総務部活動報告

1. 15周年記念行事について 各クラブより実行委員を2名ずつ選出していただき企画から実施まで長い期間でしたが、精力的に活動していただきました。

また当日は会員皆様のご協力を得て、盛大な記念行事を行うことができました。

日時 62年6月14日(日) AM9:00~PM5:00まで
場所 昭和の森テニスクラブ
参加者 127名

2. 会費納入年払いについて
会則変更の件
各条項の6ヶ月を1年に変更
第6条、7条、8条、付則2
費用の件
付則2 (1) 6,000円 → 12,000円
(2) 4,200円 → 8,400円
(3) 3,000円 → 6,000円
(4) 6,000円 → 12,000円
(5) 1,000円 → 2,000円

会費納入期限について
付則の5を設け、会費納入期限について
納期は11月末日までとする。

3. コートの設備関係補修について
行政に下記の件について補修依頼いたしました。
(1) コート面数増設の件 地価高騰のおり増設は無理との回答
(2) 物置新設の件(2ヶ) 終了
(3) ゴミの回収・トイレの汲み取り 了承
(4) 3番コート寄りの日除け 了承
(5) 散水用水道(1・2番コート間)使用可の件 終了
(6) ホース巻き器の件 終了
(7) 砂場の改修の件 終了
(8) 通路の改修の件 終了

4. ボール購入・使用の件について
技術部よりボール管理責任者を出していただき、従来よりも安くボールを購入比較的満足のいく活動ができました。

5. ガットの郵送について
各会員宅へのガット郵送実施により運営委員会の内容が各会員にもれなく伝達され、クラブ運営がどのようにされているかがよくわかるようになりました。

<一般活動>

1. テニス保険継続加入について
63年1月1日より12月31日までの1年間の継続及び新規会員共加入済です。
保険会社 東京海上火災保険KK
保険料 1人当り 1,360円(269名)

・昨年の保険利用状況
事故者 11人 事故件数 11件 保険支払額 413,700円

2. 各クラブ自主的活動について
各クラブ主体でミニ合宿(本町)を実施いただきました。またそれにかわる自主練習が行われました。参加率もよく成果もありました。

3. ジュニアの大会の実施について
6月7日(日)にジュニアの大会を行いました。参加率もよく楽しい大会でした。

4. 物置の整理について
・玉出し機(2台) 東村山高校テニスクラブに寄贈 東村山山西高校テニスクラブに寄贈 非常によるごばれお礼状をいただきました。
・ガット張り機 ガット(機関紙)において会員の皆様に呼びかけ、申し込み者の中から吉永さんに3,000円でお譲りしました。

- 5. 62年度の会員の名簿を作成、配布いたしました。
- 6. 新しい物置を設置いたしました。
- 7. ネームプレートの保管箱を購入いたしました。
- 8. 用具相談日について
前年度に引き続き第3日曜日を相談日と定め実施、会員の便宜をはかりました本年度も継続していきたくと思います。
- 9. 忘年会について
美住クラブの担当により盛大に忘年会が行われ会員の親睦が深められました。
実施日 12月13日
参加者 85名
場 所 久米川ボウル

(2) 昭和62年度会計決算報告

	予 算	決 算	備 考
収入の部			
前期繰越	2,030,767	2,030,767	
会費	2,900,000	3,122,993	
雑収入	69,233	85,687	
収入合計	5,000,000	5,239,447	
支出の部			
コート代	1,100,000	993,500	
ボール代	500,000	372,760	
団体加盟費	20,000	20,000	
会議費	120,000	73,430	
保険料	281,200	302,280	
技術向上	310,000	194,578	
親睦	130,000	90,000	
事務局	250,000	188,349	
渉外	50,000	45,000	
広報	500,000	357,306	
15周年記念	150,000	150,000	別途積立
各種運営費	381,600	381,600	
予備費	100,000	110,000	
次期繰越	1,107,200	1,955,644	
支出合計	5,000,000	5,239,447	

15周年記念事業決算報告

	決 算
収入の部	
積立金	750,000
金上利子	11,504
雑入金	28,000
収入合計	789,504
支出の部	
支出合計	741,831

差引残金 47673円は本会計へ繰り入れられた。

昭和62年度会計監査報告

昭和62年度決算報告にたいして会計監査の結果、収支、帳簿等に相違を認めないことを認めます。

昭和63年2月21日

会計監査 杉山邦夫

新堀 真

(3) 昭和63年度活動計画(案)

- 1. 技術研修部活動について
 - 1. 定期練習：毎月11日単位で行う。(22日はカオス記念日)
 - (1) 初心者教室 24回：前半1班、後半1班
 - (2) 初級者教室 23回：前半1,2班、後半1,2班
 - (3) 中級者教室 10回：10月30日、11月13日、11月27日(休使用原則)
 - (4) 標準2221Kの作成(初心、初級は昨年とは同じ生徒にまじり220K別のレポートを行う)
- 2. 指導体制
 - (1) 任務の分担
 - (2) 指導方法の統一と向上への努力
 - (3) 指導者の増員

- 3. 研修
 - (1) 甲教室の後進育成
- 4. 音内大会：1回
- 5. 指導者講習会：昨年並
- 6. ヴァニア：父母の協力

〇〇〇 〇. 広報部活動について 〇〇〇〇

- 1. 基本方針
読みやすく・親しみやすい・皆んなの役に立つ”情報紙”とするために、また、”機関紙”としての役割等について、会員の皆さんと日常的に意見交換を重ねさせていただくなかで、紙面の改善・向上に努力します。
- 2. 発行体制
数年来定着してきた各クラブ選出の広報部員の方々による輪番制に基づく発行体制を早期に確立し、連載ものなどをあらかじめ準備しておくなど、月初めの発行をより確実にしていく。
- 3. 内容の充実
基本方針に基づきながら運営委員会の決定や各種行事の予定・結果、技術指導的なもの、あるいは各クラブの活動や、市民テとしての対外的な交流など出来る限り載せていきたい。各会員の動静や活躍ぶりなどの取材で、広報部員が皆さんに”原稿”依頼などで今年度も同う事と思いますが、ご協力のほどよろしくお願い致します。

〇〇〇〇 〇. 事務局活動について 〇〇〇〇〇〇

- 1. 基本方針
 - ・289名の会員1人1人がより親睦を深め、より技術向上できるように、できる限りコートと確保していきたい。
 - ・運営委員会は毎月必ず持ち、会員1人1人の声を大事にする運営をやりたい。
- 2. コート増設、補修について
 - ・行政に対して今年も強く働きかけていく。
- 3. クラブ編成について検討
 - ・東住クラブの会員の減少により、運営上における諸問題がでています。(役員、コート取り、行事参加、etc)

*参考 63年度会員

	本会員	家 族		休部	合計	新入会
		家	子			
東住	27	5	2	5	39	4
恩多	38	16	3	8	65	7
本町	38	9	2	4	53	5
青葉	32	9	2	2	45	11
美住	55	23	9	0	87	21
計	190	62	18	19	289	48

今日のテニスショップフジによる
用具指導は13日(日曜日)
10時から行います。

(4) 昭和63年度予算(案)

	予 算	備 考
収入の部		
前期繰越	1,955,644	
会費	2,920,000	
雑収入	24,356	
収入合計	4,900,000	
支出の部		
コート代	1,100,000	
ホール代	400,000	
団体加盟費	20,000	硬定連
会議費	100,000	運営委,各部会
保険料	365,840	
技術向上費	310,000	外部指導者講習会ほか
親睦費	190,000	村柏崎戦,忘年会ほか
事務局費	250,000	
渉外費	50,000	
広報費	400,000	ガット印刷費,配付費
20周年記念	150,000	
積立金		
各クラブ運営費	433,500	
予備費	100,000	
次期繰越費	1,030,660	
支出合計	4,900,000	

昭和63年2月21日

東村山市民テニスクラブ協議会役員一覧

名誉会長	太田 芳郎	93-2981
相談役	浦川 親俊	93-0790
相談役	阿辺川 貞夫	91-8580
相談役	筑紫 孝	92-0280
会長	柳 利夫(東住クラブ)	95-9849
財政部部長	鶴丸 信(本町)	95-7862
〃 副部長	酒井 雄子(美住)	95-7696
技術部部長	武谷 直也(恩多)	91-7994
〃 副部長	吉永 洋司(恩多)	95-2189
広報部部長	黒岩 俊雄(恩多)	95-4336
〃 副部長	平沢 正憲(美住)	0429-42-9756
事務局長	広瀬 裕(東住)	44-3344
事務局	谷古 宇勝美(美住)	94-9377
〃	中根 一夫(恩多)	93-4711
〃	山口 悦子(恩多)	92-1923
〃	荻野 洋子(青葉)	94-6483
会計監事	新堀 篤(恩多)	92-1750
〃	増本 達一(恩多)	91-6773
東住クラブ会長	浅見 耕司	93-6889
恩多クラブ会長	松井 貞二	93-7817
本町クラブ会長	三守 孝子	93-2679
青葉クラブ会長	藤岡 信照	92-0118
美住クラブ会長	河野 好明	93-3534

!! すばらしい本井教室 !!

去る2月13日、14日の両日、東村山スポーツセンターに於て、硬庭連主催の“本井教室”が開かれました。本教室は、今回で10回目になり、伝統ある教室で、市民テニから約20名参加しました。本井、柴間林、熊本、3コーチの優しさの中にも厳しさも含んだ指導のことで、和やかに行なわれました。

太田先生も、2日間、参加者の真剣な練習ぶりを御覧になり、適切な指導をいただきました。

遠藤久美雄さん

どうもありがとうございました。

技術部として、4年半に亘り、ご指導いただいた遠藤さんが、3月に千葉に移られることになりました。ここに、市民テニス部員一同、心からお礼申し上げます。千葉に於ても大いに活躍下さい。お天気で!!

第25回春季市民大会のお知らせ

かんぱ35

- 4月10日(日) : 男子ダブルス B
- 4月17日(日) : 女子ダブルス A, B
壮年ダブルス
- 4月24日(日) : 男子ダブルス A
- 4月29日(金) : 混合ダブルス
- 5月8日, 15日 : 予備日

申込受付は、3月6日および13日、スポーツセンターラジック室にて、AM10:00~12:00。

太田杯争奪戦 予告

3103/14-4による太田杯争奪の予め団体戦は、下記日程にて行われる予定です。

- 5月22日(日) : 男子の部
- 5月29日(日) : 女子の部
- 6月5日(日) : 予備日